

令和6年竹田市教育委員会第10回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年10月4日（金）午後2時38分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	吉野 聖子
2 番委員	岡 茂樹
3 番委員（教育長職務代理者）	甲高 幸一
4 番委員	進 みづほ
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	羽田野京子
学校教育課長	渡邊 幸美
生涯学習課長	藤島 勲
まちづくり文化財課長	佐藤 俊郎
竹田中央学校給食共同調理場長	甲斐 正寿
歴史文化館長	佐藤 晃洋
事務局員	教育総務課課長補佐
	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第9回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
議題第19号 竹田市中学校部活動指導員設置要綱の一部改正について
 - (4) 報告事項
報告第6号 令和6年度竹田市教育費予算（9月補正）について
報告第7号 令和6年度竹田市教育費予算（9月補正）について（追加）
【台風10号等により生じた災害分】
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - (7) 連絡事項
 - (1) 10月幼・小・中行事予定表
 - (2) 10月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 教育長・教育委員の学校訪問について
 - (4) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 2 時 38 分〕

羽田野教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから第 10 回定例会を開会します。第 9 回定例会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑、修正等ありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
羽田野教育総務課長	前回の第 1 回総合教育会議及び教育委員会第 9 回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。9 月 6 日、渡邊長男作品寄贈感謝状贈呈式。7 日・8 日、第 77 回大分県民スポーツ大会。10 日から 12 日にかけて、議会本会議の一般質問。同じく 12 日、第 2 回竹田市表彰委員会。13 日、里見奨学会図書費贈呈式、及び県民スポーツ大会竹田市選手団解団式。17 日、議会本会議・予算特別委員会、及び稲葉学園国民スポーツ大会出場報告。18 日、竹田市青少年育成市民会議第 1 回理事会・総会、及び教育推進会議。19 日、令和 6 年度竹田市老人クラブ連合会スポーツ大会、竹田市中体連新人球技剣道大会、及び議会・決算審査特別委員会。24 日、ボディビル日本選手権、硬式野球九州大会、バトミントンの出場報告会。25 日、第 7 回校長所長会議、及び第 78 回市内駅伝実行委員会。26 日、竹田市学校給食運営審議会、及び声楽コンクール第 2 回実行委員会。27 日、定例課長会議、及び教務主任会議。30 日、議会本会議最終日。10 月 1 日、竹田教育研究会教科部会。2 日、ジャベリックスロー、ペタンク全国大会出場報告。3 日、美術際審査会あいさつ、部活動のあり方検討委員会、及び第 2 回白丹小 P T A 意見交換会。そして、本日 4 日、第 2 回総合教育会議、及び教育委員会第 10 回定例会。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等ありませんか。 甲高委員。
甲高委員	9 月 7 日の県民スポーツ大会についてはあとの感想の方で述べさせていただきます。皆様、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。10 月 3 日の部活動あり方検討委員会について内容を教えてください。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	昨日の会の内容ですが、来年度の部活動の地域クラブ移行に関わって、先ほども出たクラブ運営資金をどうしていくかというところに関してこちらから今予定しているものを提案させていただきました。それから、休日は部活動とクラ

	ブがまだ、入り混じった状態ですので、クラブ移行していくに関わって、まずは休日の各学校の部活の時間を合わせるとか、陸上のみ火曜、木曜にしていますので テスト期間中は休みを合わせるとか、来年度に向けてもう少し学校とクラブに移行した時に整えていかなければならないことを確認して学校にお願いしたという内容です。あとは、課題に関するご理解とか、協力を求めるといったこと、もう一点は保護者さんにわかるように理解しやすいように説明会をお願いしますという、学校側の意見もありましたし、私どもの方から12月に予定していますという提案をさせていただきました。以上です。
志賀教育長	ちょっと補足しますと、あとスクールバスの確認と、それから学校で今、部活動等に充てている予算を今後どうするか。廃止または、その集め方等について、各学校で協議するようにと確認しています。よろしいでしょうか。
甲高委員	はい。
志賀教育長	他にございませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、次に移ります。 本日の審議案件は1件です。初めに、議題第19号「竹田市中学校部活動指導員設置要綱の一部改正について」です。学校教育課長の説明をお願いします。
渡邊学校教育課長	はい。竹田市中学校部活動指導員設置要綱の一部改正についてお願いします。竹田市中学校部活動指導員設置の一部を次のように改正します。現行は、「第8条、部活動指導員の指導時間数は、週6時間勤務とし、年間35週210時間以内の勤務とする。」これを改正案として、「第8条、部活動指導員の指導時間数は原則週11時間とする。」というふうに提案します。提案の理由ですが、竹田市中学校部活動指導員設置要綱は、県の要望に準じて定めています。県の要綱の改正に伴い、竹田市の要綱を改正したということです。以上です。
志賀教育長	今の説明に、質疑等ありませんか。 吉野議員。
吉野委員	県の決まりの変更になった根拠みたいところは、この数字の原則週11時間というのと、以内という言葉がなくなっているということはどういう理由からかを教えてください。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。部活動の地域移行に関わって、竹田市も今取り組んでいるのですが、いきなり地域クラブ移行というところが難しいので、部活動指導員として、地域の方々がお手伝いしていただける方に入っていただきながら、移行していくという提案をしています。そのときに、例えば、週6時間以内になると、土曜日がだいたい3時間、あと月曜から金曜の間が2時間とすると、現在の部活の時

	間では時間が足りません。これまでも部活指導員が毎日行けていない現状がありました。県も地域クラブ移行を進めていますので、それに関わって、部活動指導員を使いやすいようにという観点から変わった、と聞いております。
志賀教育長	よろしいでしょうか。
吉野委員	はい。
志賀教育長	他にありませんか。 ないようですので、議題第 19 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に移ります。 報告事項は 2 件です。「報告第 6 号、令和 6 年度竹田市教育費予算 9 月補正について」、初めに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは、教育総務課長お願いします。
羽田野教育総務課長	はい。説明資料の 2 ページをご覧ください。先般の議会、9 月定例会において議決・承認をいただいた補正予算、まず教育総務課に係る部分を報告いたします。 歳入の補正はございません。歳出では、教育委員会事務局費として 232 千円。これは、令和 6 年 6 月でサポートが終了した大分教育ネットワークサーバ OS の更改に伴う負担金。次に小学校管理諸費ですが、一つは会計年度任用職員にかかる期末勤勉手当の増額要求、その増額に伴う社会保険料の増額に対応するもの。設計管理等委託料については、老朽化し使用できなくなった久住小学校のプールろ過機に、今年度をもって閉校する菅生小学校のろ過機を移設するため、設計を委託する 200 万円の増額。次の中学校管理諸費の工事請負費は直入中学校の玄関タイルの修繕工事で、生徒昇降口床修繕工事と職員昇降口床修繕工事を合算し、合計 2,732 千円を補正要求するものでしたが、いずれも要求通り承認いただきました。歳出補正の合計額は、5,203 千円となります。教育総務課にかかる内容は以上です。
志賀教育長	渡邊学校教育課長。
渡邊学校教育課長	3 ページをご覧ください。歳入はありません。歳出です。竹田中学校の学校医の報酬と、竹田市教育支援センターサフランのエアコン修繕設置費用にかかる補正は要求通り承認いただきました。
志賀教育長	藤島生涯学習課長。
藤島生涯学習課長	はい。生涯学習課分で 4 ページをお開きください。歳出のみです。 10 款 5 項 3 目事業番号 350 番、公民館管理運営費の需用費で、竹田分館の空調修繕料 605,000 円、宮砥分館体育館のランプ交換に 215,600 円を増額しています。委託料として、菅生分館の西側の壁修理に伴う設計委託費として 288,000 円、分館の wi-fi 保守委託料として、247,500 円、玉来分館ピアノ運搬、調律

代として、55,000 円を増額しています。工事請負費として、菅生分館の修繕料 2,874,300 円、宮城分館の階段手摺設置に 220,000 円、玉来分館調理室の空調設置に 340,000 円増額しています。

次に、10 款 5 項 3 目、事業番号 354 番、公民館運営事業費の荻支所分、需用費として、大集会室の照明取替代として 214,038 円、公民館の天井補修工事費として 52,580 円修繕料を増額しています。役務費として洗濯機を廃棄するためのリサイクル手数料として 6,000 円を増額しています。委託料として、公民館の wi-fi 保守委託料として 33,000 円を増額しています。

次に、事業番号 356 番、久住支所分として需用費に空調の集中リモコン取替代として 369,000 円、ドレンパン漏水修理に 308,000 円、研修室の空調修理に 55,000 円増額しています。委託料として wi-fi 保守委託料として 33,000 円を増額しています。

次に、事業番号 357 番、直入支所分の役務費として、ピアノ調律代 11,000 円、委託料として wi-fi 保守委託料として 33,000 円を増額しています。

次に、10 款 5 項 13 目、事業番号 393 番、佐藤義美記念館運営管理費の、役務費として、ケーブルテレビ使用料として 31,548 円、委託料として wi-fi 環境の整備と業務委託を含めて 166,224 円増額しています。

次に、事業番号 394 番、あ祖母学舎運営管理費の委託料として、定期報告業務委託点検料として 1,569,700 円を増額しています。

次に、10 款 6 項 2 目、事業番号 397 番、総合運動公園運営管理費として、丸福スタジアム 1 塁側のドア修理に、484,000 円、長期契約のコピー機、更新による不足分 12,000 円を増額しています。

次に、事業番号 406 番、海洋センター運営管理費として、新紙幣発行に伴う販売機対応として 239,800 円を増額しています。

補正額の合計が 846 万 7 千円は増額計上したものであります。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長

まちづくり文化財課の 9 月補正です。歳入はございません。歳出のみです。岡城跡管理事業費の工事請負費 126 万 5 千円増額です。これは岡城跡二の丸休憩所内に設置している市内の文化財や観光施設等の情報を、タッチパネル式の大画面で検索できるグーグルマップと連動したデジタルマップのシステム改修に係る工事に伴うものであります。

続きまして、市内遺跡発掘調査事業の 259 万 2 千円の減額です。これは発掘調査による出土した遺物等の整理作業を行う会計年度任用職員の報酬、職員手当、共済費を、県営圃場整備関係発掘調査事業へ組替えを行うものであります。内訳につきましては、報酬が 157 万 9 千円、職員手当が 61 万 2 千円、共済費が 40 万千円となっています。

続きまして、県営圃場整備関係発掘調査事業、305 万 9 千円の増額については、先ほどの市内遺跡からの会計年度任用職員 1 人分の組替えによる増額と岩瀬地区において本調査を実施している岩瀬遺跡発掘調査の調査補助員の職員手当 11 万 2 千円の増額、それから旅費 35 万 5 千円の増額。同遺跡の調査に伴い需用費の内、印刷製本費から消耗品費へ 15 万円を組み替えるものです。

まちづくり文化財課からは以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長	はい。6 ページをご覧ください。歳出の歴史文化館運営管理費について、館に備えているAEDのバッテリーの更新に伴う、4 万 7 千円の増額をさせていただきました。要求通り承認されました。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	はい。給食調理長です。資料の 7 ページをご覧ください。 歳入につきましては、県立の竹田支援学校の給食費の物価高騰分といたしまして、県の方から本年度、高騰分をいただけるということで、県支出金という形で歳入がございます。1 ヶ月 800 円相当で、対象児童生徒は 46 人で 44 万 1,600 円の、歳入を見込んでおります。これにつきましては食材費に充当する予定でございます。 それから、歳出につきましては、10 款 6 項 3 目の久住調理場分 8 万 1,840 円ということで、これは複合機の、交換ということでかなり老朽化しております。部品がないということで、今まで我慢して使ってたものが、今後、新しく必要になるということでの使用料という形で 6 ヶ月分を今回要求しております。 それから、中央調理場分でございますが、需用費の中の修繕費について三点ございます。これもすべて老朽化によるものでございますが、一点目はボイラーの蒸気減圧弁の制御が効かなくなっておりまして、一回一回閉めるという形で対処しております。根本的に弁の交換が必要ということで、35 万 1,200 円に消費税という形で今回要求をいたしました。 それから二点目が、自動ドアのセンサーということで、これは調理室内の、非衛生部分から衛生管理の部屋に入るところに、自動ドアのセンサーがあります。そのセンサーの作動が、異常な状態になっておりますので、そのセンサー取替分ということで、6 万円に消費税という要求を行っています。 三点目が、配送車 1 台のバックモニターが全く映らなくなりました。このバックモニターの交換ということで、8 万 872 円を要求しております。 それと備品購入費につきましては、二つあります。一つ目は、角型二重食缶です。これが 1 つ 2 万 8 千円で 15 個購入ということで 46 万 2 千円を要求しております。 それから、ドラム式洗濯機が場内には 3 台ございますが、そのうち 1 台が、不具合でなかなか乾燥ができない状況でありまして、購入から 8 年程度経っておりますので、交換ということで、消費税入れまして 30 万 8 千円の要求をしております。これにつきまして今回、9 月議会で要求通り承認をされております。以上です。
志賀教育長	図書館について、羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	はい。図書館です。8 ページをご覧ください。 役務費であげていました、エレワイズの通信料についてですが、保守であるということで業務委託料への組み替えを行い、必要な月数ということで減額した後、5 万円増額を要求しました。それから使用料、賃借料のところですが、プリンターの故障に伴い、カラー複合機を集約したものに入れ替えるということになりまして、6 ヶ月分の賃借料を要求したところですが、いずれも要求通り

	承認いただきました。以上です。
志賀教育長	全体を通して質問等ありませんか。 ないようでしたら、報告第6号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。 次に、報告第7号「令和6年度竹田市教育費予算9月補正(追加)【台風10号等により生じた災害分】について」です。歴史文化館長お願いします。
佐藤歴史文化館長	歴史文化館です。2ページをご覧ください。台風10号により生じた旧竹田荘敷地内の倉庫の風倒木被害への対応として、風倒木除去委託料23万1千円、倉庫屋根修繕工事費173万8千円、合計196万9千円の増額を要求させていただきました。要求通り承認されました。以上です。
志賀教育長	質疑等ありませんか。 それでは報告第7号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。 協議事項ございません。連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	はじめに、連絡事項(1)、10月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の3ページをご覧ください。10月2日、菅生小の地震避難訓練。3日から4日にかけて、豊岡小・城原小・荻小5年のあ祖母学舎宿泊体験交流、4日、竹田幼、南部幼の親子バス遠足。5日、都野保育所と都野小の保・小合同運動会。6日、久住小の親子人権講演会。9日、荻小の避難訓練、及び直入小の大分トリニータ出前授業。10日、竹田市中体連ロードレース大会、及び荻小5.6年のアウトリーチ公演。10日から11日にかけて、南部小5年のあ祖母学舎宿泊体験。11日、菅生小のアウトリーチ公演。11日から12日にかけて、竹田小・豊岡小・城原小の修学旅行。16日、荻小の50周年記念空撮、及びたかはしべん人権講演会。17日から18日にかけて、竹田小5年のあ祖母学舎宿泊体験。18日、竹田幼稚園の避難訓練。20日、竹田小の親子ウォークラリー。25日、竹田幼稚園の芋掘り、及び南部幼稚園の避難訓練。27日、竹田中の蛍雪祭、竹田南部中・直入中の文化祭、及び緑ヶ丘中の感謝祭。29日、竹田小のユレルンダー体験。30日、祖峰小のユレルンダー地震・火災避難訓練。 続いて、次のページ、4ページをご覧ください。10月の教育委員会関係日程(予定)表でございます。10月8日、竹田中での第45回竹田人権・部落差別解消教育研究大会、及び第1回岡の里名水マラソン実行委員会。9日、竹田市校長会教育の振興に関する要請。10日、竹田市中体連ロードレース大会。12日、岡城清掃の日、及び第31回城原夜神楽。16日、交通安全市民大会。17日、久住小・白丹小・城原小への教育長・教育委員学校訪問。18日、直入小での竹田人権・部落差別解消教育研究大会、及び20日まで、第78回瀧廉太郎記念全日本高等

学校声楽コンクール。21 日、南部小・南部幼稚園・祖峰小・学校支援センター・竹田中への学校訪問。22 日、第 8 回校長・所長会議。23 日、行政意見交換会。24 日、定例課長会議。26 日、第 57 回久住地域駅伝競走大会。29 日、ドイツ交流 35 周年記念事業実行委員会設立総会。31 日、竹田小・竹田幼稚園・直入小・直入中への学校訪問。11 月 3 日、第 76 回画聖「田能村竹田」先生を偲ぶ美術祭表彰式、令和 6 年度竹田市・竹田市教育委員会功労者表彰式、及び第 36 回さとうよしみ竹田童謡祭。5 日、教育委員会第 11 回定例会。

次のページ、5 ページから、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。従前から 2 校について変更がございます。1 回目の訪問、10 月 17 日ですが、都野小学校がその日大船登山ということで、最終日の 11 月 18 日の午後に変更になっております。また、2 回目 21 日の竹田中学校が短縮授業の関係で 13:10 からとなりました。休憩が短くなりますが、移動が無いのでご了承ください。人員は教育長と委員 4 名、職員 2 名の計 7 名で訪問いたします。詳細の日程・集合時間等は次の 6 ページをご確認いただきたいと思います。現地では小学校・中学校で概ね 60 分、幼稚園 35 分、学校支援センター 30 分の滞在としております。その他教育機関、サフランと調理場は 1 時間を確保しました。当日の内容は、学校経営等の説明、授業参観・校内（施設内）視察、職員紹介・意見交換としております。昼食については、午前中最後の学校にて給食をいただく予定です。

資料 1 ページに戻っていただきまして、(4) 今後の主な予定です。今、ご説明いたしましたとおり、17 日からの学校訪問の内容を記載しておりますが、その間に、②10 月 19 日（日）、第 78 回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール表彰式、次のページにかけて、⑤⑥⑦といずれも 11 月 3 日の行事ですが、まず田能村竹田先生を偲ぶ美術祭特別入賞者表彰式、それから竹田市功労者表彰式、そして「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式があります。それぞれ、担当課から改めてご案内をさせていただきます。⑧教育委員会、第 11 回定例会は 11 月 5 日（火）15 時から、本庁議室にて予定しております。学校訪問は省略いたしまして、⑪教育委員会第 12 回定例会は議会の関係で一日早い 12 月 4 日（水）15 時から、本庁議室で開会の予定であります。なお、この日は例年どおり、定例会終了後に人権研修を計画しております。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

質疑等ありませんか。
連絡事項についてはよろしいでしょうか。

委員

（「はい。」の声）

志賀教育長

それでは各課から報告事項がお願いしたいと思います。
まず、教育総務課長。

羽田野教育総務課長

はい。9 月議会定例会最終日の議員説明会において、教育行政点検評価報告書の提出を行いました。また、併せて、学校統合の進捗状況について総合教育会議の資料を基に、目標年度を令和 8 年 4 月 1 日に市長協議で変更したことについても説明をさせていただきました。経過についての質問等、特にございませんでした。

昨日、10 月 3 日に白丹小学校で 2 回目の意見交換会を開催いたしました。こち

らからは統合目標年度を令和8年度、令和8年4月1日としたこと、前回頂いた意見要望をまとめたものと、質問に対する回答、令和8年度の統合に向けてのロードマップを示しました。1家庭を除く9家庭11名の参加があり、ほぼ全員から意見、質問を聞くことが出来ました。提示した回答に対して、交流授業や、バス、専門部会などについての追加質問や、やはり都野小も含めての統合でないと意味がないということで、久住小学校の意見の確認や保護者同士の意見交換もできればとの要望がありました。11月7日の久住小学校でのPTA役員会で経過を報告するが、その機会で聞くことが出来れば対応したい、また、その後で白丹小に報告となれば、タイムスケジュールの12月の検討委員会立上げは難しいかもということで意見交換会は終わりました。新たな目標年度やロードマップ等についてのお知らせができたので、今後も協議を継続していきます。直入中学校についても目標年度の変更について10月15日開催の直入中学校PTA役員会でお知らせする予定です。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課からは一点です。今日は沢山、お話をする時間をいただいたので、いろんな進捗状況がお話することができて良かったです。
9月21、23日の運動会のご出席ありがとうございました。23日に延期になった学校は涼しくてよかったかなと思います。21日は、大変暑かったのではないかと思います。本当にありがとうございました。
今後も、ぜひ学校の子どもたちの姿を見ていただければと思います。よろしく願いいたします。

志賀教育長

藤島生涯学習課長。

藤島生涯学習課長

はい。生涯学習課からは三点です。一点目は第77回の県民スポーツ大会の応援、それから解団式の出席ありがとうございました。そのときに、今年の成績を報告しました。16位の定位置から、やっと脱却できて14位、躍進1位を取ることができました。これも一重にそれぞれの競技団体の代表の方、それから、選手の方が1点でも多くということで最下位からの脱出を一生懸命考えていただいた結果だろうというふうに思っています。来年についてはもう一つ上の順位を目指して頑張りたいと思っています。
二つ目は、皆さんのお手元に緑色のチラシが配付されていると思います。第78回の瀧廉太郎記念音楽祭がもう残すところ10日あまりになりました。そのチラシの裏側に、今年の参加者の一覧があろうかというふうに思います。29都道府県から今年についても32名の方が、参加いただけるということになりましたので、ぜひ、当日は足をお運びいただければというふうに思います。また、ご案内をさせていただきたいと思います。
それから三点目として、第76回画聖「田能村竹田」先生を偲ぶ美術際でございます。皆さんには合わせて資料を三部、配付させていただいております。今年の総応募数が3,656件ということで、昨年よりも240点ほど多く出品をいただいております。なかなか児童・生徒が減る中で、応募作品数を伸ばしていくことは非常に難しい状況にありますけれど、担当が努力して増やしてきたところでもあります。
ただその反面、竹田市内から応募状況が年々下がっているのが現状でありま

す。これについても子どもが減っているというのが大きな原因かもしれません。やはりどうしても、絵画は出せるけど、書の方が、塾に行っている子どもたちに及ばないというところが現状だろうというふうに思います。半紙を学校で練習してそれを出していただいていますけれど、審査員の目からすれば、なかなか書道で習っている子どもたちには及ばないというところが現状なんだろうと思います。そういう学校については、できれば絵画の部でしっかり応募いただければというふうに思います。それから資料の3枚目に、昨日、審査がありました、今年の審査結果を載せております。書写書道の部については、文部科学大臣賞は、大分高校3年生の佐藤さんが受賞しました。それから、竹田市長賞に南部小学校の4年生の吉良さんと、竹田高校2年生の藤部さんが、書写書道でも特賞に入ったということです。それから絵画の方につきましては、南部中学校2年生の加来さんが、文部科学大臣賞に輝きましたし、城原小学校1年生の戸田さんが市長賞、それから竹田小学校3年生の衛藤さんが議長賞ということで、絵画では合計7点が、特賞に入るとということで、絵画の部では一生懸命頑張っていたいただいているということを報告しておきます。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長

はい。まちづくり文化財課から二点です。お手元に2枚、チラシをお配りしております。一点目は、令和6年度岡城清掃の日、岡城跡石垣清掃ボランティア活動の実施についてお知らせです。この取り組みの基盤となっているのは、昭和55年から九電グループの地域・社会共生活動の一環として行われてきた岡城清掃活動です。毎年200名近くの方が九電グループから参加しており、平成30年からは広く市民参加も募ることになり、毎年10月の第2土曜日を「岡城清掃の日」として石垣清掃ボランティア活動が始まりました。今年は10月12日土曜日に実施します。

二点目は、令和6年度大分県カモシカシンポジウムについてです。大分県主催、大分県カモシカ保護管理事業推進協議会共催により10月27日日曜日13時30分から16時に「カモシカのために私たちができること」をテーマに開催します。プログラムは、大分県生活環境部長 島田忠氏の開会あいさつの後、宮崎大学名誉教授岩本俊孝氏の基調講演、南九州大学遠藤晃氏の事例発表のあとパネルディスカッションを行います。パネルディスカッションには、竹田動物病院院長の工藤眞一氏、祖母山麓自然・人共生空間整備プロジェクト実行委員会から吉川誠氏、竹田市猟友会会長の神田定義氏が登壇します。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。展示について、連絡させていただきます。机上にチラシを置かせていただきました。現在、秋季特別展「彫塑生面 生誕150年 渡邊長男」展を開催しています。明治から昭和初期の銅像彫塑の権威であった渡邊長男は、明治7年に、元岡藩士の家系で上井田村の村長を務めた渡邊要蔵の長男として生まれました。明治天皇御尊像や菅原道真公像など数多くの人物彫刻を制作しました。東京日本橋の欄干の獅子・麒麟像も有名です。竹田市内にも、子育観音像、廣瀬中佐像、田能村竹田像等があります。長男に影響され、実弟の朝倉文夫も彫刻を志しました。しかし残念なことに、渡邊長男の作品は戦時中の金属抛棄等により失われたものが多くあります。その希少

	となった渡邊長男の作品のうち渡邊家が大切に守り遺してきた 76 点が、このたび竹田市へ御寄贈されました。御寄贈いただいた今年は、渡邊長男生誕 150 年の記念の年でもあることから、回顧展を開催することとし、御寄贈いただいた渡邊長男のブロンズ作品や関係資料を中心に、彫塑に新しい境地（彫塑生面）を切り開いていった渡邊長男の人生や作品を紹介しております。 また、市民ギャラリーにおいて、明日から「郷土の植物」展の第 2 回を開催します。郷土竹田の植物を写真パネルと解説で紹介しています。「広報たけた」への竹田の植物に関する連載が 35 年目を迎えた阿孫久見先生のギャラリートークも明日開催します。よろしくお願いいたします。
志賀教育長	甲斐給食調理場長
甲斐給食調理場長	はい。学校給食共同調理場から二点ご連絡します。 まず、10 月 25 日に竹田小 1 年生 20 名が調理場見学で来訪する予定です。給食についての栄養教諭への質問コーナーや見学通路からの見学、衛生面に配慮された施設設備の状況などの見ていただく予定です。 次に 10 月 31 日午後 2 時から、旧直入調理場にて、不要となった食器類や調理用具、食缶などのせり売りをを行います。24 日の午後には事前下見会を開催します。現在、詳細を竹田市公式ホームページでお知らせできるよう準備中です。以上です。
志賀教育長	図書館について、羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	図書館からは、特にございません。
志賀教育長	ご意見、質問等ありませんか。 岡委員。
岡委員	白丹小学校の P T A の保護者の説明の中で、都野小との統合がないと意味がないという意見に対して、教育委員会側の回答の内容はどういったものだったのか教えてください。
志賀教育長	羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	以前からそのお話があったんですけれども、教育委員会としては令和 3 年度からの長期総合教育計画の中で、対象校として定めた 3 校については、全校生徒が 20 名程度という学校であったということを説明しまして、その対象校の 1 学年が、3 人程度という少なさですので、そこをまずは先に統合するということを目指していると説明させていただいております。また、令和 3 年当時は、児童数の減少や複式等がこれほど進むという予想ではなかったもので、都野小の方は、まだ対象になってなかったけれども、最終的には久住地域に 1 校は小学校を残したいという説明はしています。だったらなおさらということで、都野小を含めてということ強く言われたという状況です。
志賀教育長	よろしいでしょうか。

岡委員

はい。

志賀教育長

他にありませんか。

それでは最後に、教育委員の皆様からご意見、感想等があればいただきたいと思います。吉野委員からお願いします。

吉野委員

9月21日に、直入小学校の運動会に行つてまいりました。もう、言葉ではとても言い尽くせないすばらしさで、長くなるといけないので、省略するのは何か残念なんですけど、会場のあちこちから感心する声ですとか、ざわめきとか、感動の涙とか、もういろんな反応があったので、子どもたちの頑張りには、それが何よりの、お褒めの言葉の代わりになったんじゃないかなと思います。そこまで当日の子どもたちの頑張りを引き出してくれた先生方の、それまでのご指導、当日の演出やBGMや何もかもが本当に細やかに、もう児童も先生方も、頭の前から爪の先まで、全く手を抜くことがなく、とても輝いていました。本当にいいものを見せてもらったなというふうに思っています。校長先生の初めのお話で、成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことというお話があったんですけど、それが練習の時期から繰り返し伝えられ、全校の目標になっていたようだったので、それが本当に形になり、いろんなものが出尽くされたなというふうな時間でした。本当に楽しくて、演劇やコンサートを見たのと、それよりも夢中になるような時間だったので本当にうれしかったです。これからの頑張りにも益々、期待を持てるなと感じました。

直入中学校の方では、9月26日に3年生が農業体験に行っています。それに関しては、先生の方から、地域学校協働活動のコーディネーターさんの方に、受入農家を探すお手伝いをして欲しいというお話があったんですけど、これがなかなか農家の方にとっては大変忙しい時期で、受け入れ先を探すのが、最初は難航していたんですけど、たまたまその話をコーディネーターさんが聞いた日というのが、学校運営協議会があった日だったので、他の会員さんもお話を聞いていたので、助けてくれる人もいて、また支所の方にも協力を仰ぐことができたので、何とか苦労はありましたが実施ができたので、学校の先生からも喜ばれていましたし、生徒もホームページとか、学校だよりとかでわかるんですけど、大変有意義な時間を過ごせたようだったんでよかったと思いました。コーディネーターが1人だけだと、難しかったことだったと思いますが、それをやっぱり支えるコミュニティがいるなあとというふうなことをすごく実感したので、この経験を活かして、今からも横の繋がりを広げながら、学校を支えていけたらなというふうに感じたところです。以上です。

志賀教育長

岡委員、お願いします。

岡委員

はい。私の方から二点です。一点目は、先ほど生涯学習課長の方からありました、書写書道の件で、私の上の子が久住小学校4年生ぐらい、下の子が2年生の頃まで、地域の方が書道を教えてくれました。そのあとコロナがあり、密になることがダメだということで今はやっていません。当時は、「字がうまくて損する人はいない」と説明してやらせていたんですが、最近はそのいうことから離れてしまって、すごく寂しいなと思っています。やはり、地域にそういう指導をしてくれる先生がいてくれたり、もしくは学校で字を書くことに熱心な先生の場合は、すごく意識して指導してくれる印象がありました。デジタル化

が進んで、だんだん字を書くことが遠のく傾向にあるんですけど、やはりこの辺は、親としてぜひ頑張っただけ欲しいと思っております。

それともう一点は、今回、別件でこのプリントを紹介したいと思います。これは、竹田中学校の渡邊校長先生が出されている「風を興す」という活動報告なんです。この中で、先般行われました英語の弁論大会の様子が書かれています。先月までケーブルテレビでも紹介されていました。ここに、弁論の部で優勝された生徒さんの文が掲載されております。英語もですが、内容そのものにすごく感銘を受けました。この生徒さんは、自分自身に対して持っていたネガティブな思いが、竹田中学校で新たな友達に出会って払拭されて、自分の潜在的な力が引き出されていく様子を生き生きと述べています。さらに最後にはネガティブと思っていた自分自身をしっかりと受入れることができたというところがすごく感銘を受けたところです。このように、新たな環境で相互に共鳴して、自分の潜在的な力とか感性が引き出されていくということが、おそらく教育委員会が統合後に目指すイメージの一つかなと思いました。

また、仮定ではありますが、もしこの生徒さんが、そのまま前の中学校に進学したとして、このような自己開花が生まれるだろうか考えると、やはりあらためて日々の多様な人との協働的な活動が大事なんだろうなと感じた次第です。以上です。

志賀教育長

甲高委員、お願いします。

甲高委員

はい。私からも二点ほどお話をさせていただきます。

豊岡小学校の、運動会に参加をさせていただきました。テーマに、笑顔というのがありました。まさに本当に笑顔溢れる大会で、2年生だったと思いますが、来賓席の目の前で踊っていた子が、ぽっと目が合った瞬間に、にこっと笑って本当に楽しそうに踊っていた姿が印象的でした。先ほどありましたが悪天候により1日順延になって、逆によかったと私はちょっと思います。涼しくなると、ただちょっとグランドコンディションが悪かったんですが、そこは学校の方で調整して、ゴール地点を少し手前にしたりして、児童が競技しやすいように工夫されていました。本当に笑顔が溢れた、みんながひとつになって競技している姿が印象的な運動会でした。

先ほどもちょっと言いましたが、県民スポーツ大会についてということで、まず、まさか2年連続で締めめの挨拶をさせられるとは思いませんでした。それもやる直前に言われるもんですから。ただ、本当にいい場面で挨拶をさせていただいたなあと思われました。昨年、挨拶のとき、ぜひ16位から脱却をみたいなことを話させていただいたことが本当に躍進も取り入れて、2つ上に上がりました。競技の中では、私の競技がそうなんです、昨年より点が落ちてる競技もあります。ただそれも競技の種目数が減ったりとかもあります。ただ皆さんに言ったのは、その点も含めての躍進が取れているのでそれが大事だ、参加してもらうことにまず意義があるというようなことをお話させてもらって、本当にいい打ち上げで、皆さん笑顔の打ち上げだったので、ぜひ来年もという思いがありました。本当にスタッフの皆さん、教育委員会の皆さん、生涯学習課の皆さん、各会場を回り応援をいただいた皆さん、もう一度感謝を申し上げて、感想としたいと思います。ありがとうございました。

志賀教育長

進委員、お願いします。

進委員

皆さんと同じで、私は荻小学校の運動会に行かせていただきました。児童が一体となって、テーマの通り、みんなが主役な運動会ですごく感動しました。荻にあるデイサービスのハルタスさんの利用者さんとスタッフの方が、応援にたくさん駆けつけてくれて、児童数が少ないので、綱引きとかは全校が出払うんですが、全校が出払った競技のときに、お年寄りとかが、「よいしょ、よいしょ」とか、声をかけたりしてくれて、すごく地域も一体となった運動会だったなあと感銘を受けました。校長先生とお話をしたときに、今年の暑さは、残暑がとても厳しくて、練習時間を短く調整したり、練習の内容、方法を考えたりしながらの2週間という短い演習だったんだけどというお話で、でもそれでもすごくいい運動会で暑さの中で、先生たちの練習準備の大変さもうかがい知ることができて、先生方も大変だなあと思いました。

もう一点が、荻町には芋盗みという行事が残っていて、今年も中秋の名月の夜に、ベビーカーに乗ったお子さんから、中学3年生まで60名ぐらいが、お家を回ってきてくれました。思春期真っ只中の中学生が、「芋盗みに来ました」と言って、子どもだましのお菓子を喜んでもらってくれたりだとか、ベビーカーを押しているお母さんが、「ご準備ありがとうございます」とおっしゃってくださったりとか、たくさんの年代の方に接することができて、今年、教育委員をやらせていただいて、毎年やってきた行事なんですけど、ちょっと違う視点から、見たときにすごくいい風習が残っているんだなと感じました。こうやって子どもたちが地域を回れるのは、地域の方の理解と協力があるからだし、子どもたちも、地域を回ることでいろいろ学ぶだろうし、地域が子どもを育て、また子どもたちが地域を盛り上げているなというふうに感じました。なので、この風習、行事が、続いていくといいなと改めて感じた今年でした。以上です。

志賀教育長

質問事項ありませんでしたが、各課から何かありませんか。
どこも運動会が素晴らしかったようでよかったと思います。
今後ともよろしくお願いします。
それでは以上をもちまして、第10回定例会を閉会します。

<閉会>

[閉会時刻:午後3時38分]